

# 地球に優しい西区の子ども



西区エコキャラクター  
「さんかくやまべエ」

環境推進区の西区では、子どもたちも積極的に環境保全活動に取り組んでいます。今月は、次世代を担う子どもたちの地球に優しい取り組みの様子を紹介します。



## 琴似小学校

### キャンドルナイトの啓発活動

琴似小学校の5年生は、平成18年度から総合的な学習の時間を利用して、キャンドルナイトの啓発活動に取り組んでいます。

キャンドルナイトとは、昼の時間が最も長い夏至の日の夜に、電気を消して、ろうそくの明かりの下で環境のことを考えるイベントです。



▲心を込めてポスターに絵とメッセージを書きました。



▲琴似商店街の店舗に手作りのポスターとキャンドルを配り、ライトダウンへの協力を願いました。

### 自分たちでできること

地球温暖化が進んでいることを学んだ子どもたちは「直接自分で温暖化を食い止めることはできないけど、できるだけ多くの人にこの状況に気付いてもらうことが大事」と考えました。

そこで、それぞれのメッセージを込めた手作りのチラシやポスター、キャンドルを配ったり、ラジオなどで自分たちの思いを伝えたりすることにしました。



▲「キャンドルナイトにご協力お願いします」。大きな声と手作りの衣装でチラシを配りました。

街頭でチラシを配った沖君、毛利君、吉留さんは、目立つ衣装を身に着け、大きな声でゆっくり話し掛けるなど、たくさんの人に受け取ってもらうための工夫をしました。それでもチラシ配りは思った以上に難しく、初めは緊張してうまく渡せませんでした。続けるうちに「だんだんと渡せるようになった」「もっとうける人がいるとうれしかった」と、達成感に笑みがこぼれていました。

### 伝える思い

そして迎えた夏至の日。普段は消えるはずのない商店街のお店の明かりが、少しずつ消えていきました。「地域の人たちも協力してくれた」。子どもたちは自分たちの思いが通じる喜びを感じたようです。子どもたちの継続した活動によって、イベントへの理解が進み、年々ライトダウンの協力店は増加していきます。



▲左から沖君、毛利君、吉留さん。3人が持っている小道具は、運動会でキャンドルナイトをPRするために使ったものです。